

## (87) ජපන්

### ප්‍රශ්න පත්‍ර ව්‍යුහය

**I පත්‍රය - කාලය පැය 02යි.**

මෙම ප්‍රශ්න පත්‍රය වරණ 4 බැගින් වූ බහුවරණ ප්‍රශ්න 50කින් සමන්විත වේ. ප්‍රශ්න සියල්ලට ම පිළිතුරු සැපයිය යුතුය. එක් ප්‍රශ්නයකට ලකුණු 01 බැගින් මුළු ලකුණු 50කි.

මෙම ප්‍රශ්න පහත කරුණු මත පදනම් වේ.

- \* වාග් මාලාව
- \* අක්‍ෂර
- \* ව්‍යාකරණ
- \* අවබෝධය
- \* සංස්කෘතිය
- \* දෙබස්

**II පත්‍රය - කාලය පැය 03යි. (ඊට අමතරව කියවීමේ කාලය මිනිත්තු 10යි.)**

මෙම පත්‍රය ප්‍රශ්න හයකින් සමන්විත වේ. සියලු ම ප්‍රශ්නවලට පිළිතුරු සැපයිය යුතු ය.

- |              |                |            |
|--------------|----------------|------------|
| 1 ප්‍රශ්නය : | I : අවබෝධය     | (ලකුණු 20) |
|              | II : සාහිත්‍යය | (ලකුණු 20) |
| 2 ප්‍රශ්නය : | දෙබස්          | (ලකුණු 50) |
| 3 ප්‍රශ්නය : | පරිවර්තනය      | (ලකුණු 25) |
| 4 ප්‍රශ්නය : | කන්ජ් අක්‍ෂර   | (ලකුණු 20) |
| 5 ප්‍රශ්නය : | රචනය           | (ලකුණු 30) |
| 6 ප්‍රශ්නය : | I : ව්‍යාකරණ   | (ලකුණු 15) |
|              | II : සංස්කෘතිය | (ලකුණු 20) |

II පත්‍රය සඳහා මුළු ලකුණු = 200

අවසාන ලකුණ ගණනය කිරීම :	I පත්‍රය		= 50
	II පත්‍රය	= 200 ÷ 4	= 50
	අවසාන ලකුණ		= <u>100</u>

## (87) ஜப்பான்

### வினாத்தாள் கட்டமைப்பு

#### வினாத்தாள் I - நேரம் : 2 மணித்தியாலங்கள்

இவ்வினாத்தாள் 4 தெரிவுகள் கொண்ட 50 பஸ்தேர்வு வினாக்களைக் கொண்டது. எல்லா வினாக்களுக்கும் விடை அளிக்க வேண்டும். ஒரு வினாவுக்கு 01 புள்ளி வீதம் மொத்தப் புள்ளிகள் 50.

இவ்வினாக்கள் பின்வருவனவற்றை அடிப்படையாகக் கொண்டது.

- \* சொல் வளம்
- \* எழுத்துகள்
- \* இலக்கணம்
- \* கிரகித்தல்
- \* கலாசாரம்
- \* உரையாடல்கள்

#### வினாத்தாள் II - நேரம் : 3 மணித்தியாலங்கள் (மேலதிக வாசிப்பு நேரம் 10 நிமிடங்கள்)

இவ்வினாத்தாள் ஆறு வினாக்களைக் கொண்டது. எல்லா வினாக்களுக்கும் விடை அளிக்க வேண்டும்.

வினா 1	: I	: கிரகித்தல்	(20 புள்ளிகள்)	
		II	: இலக்கியம்	(20 புள்ளிகள்)
வினா 2	: உரையாடல்கள்	(50 புள்ளிகள்)		
வினா 3	: மொழி பெயர்ப்பு	(25 புள்ளிகள்)		
வினா 4	: கஞ்சி எழுத்துக்கள்	(20 புள்ளிகள்)		
வினா 5	: கட்டுரை	(30 புள்ளிகள்)		
வினா 6	: I	: இலக்கணம்	(15 புள்ளிகள்)	
		II	: கலாசாரம்	(20 புள்ளிகள்)

வினாத்தாள் II இற்கான மொத்தப் புள்ளிகள் = 200

இறுதிப் புள்ளியைக் கணித்தல் :	வினாத்தாள் I	= 50
	வினாத்தாள் II	= 200 ÷ 4 = 50
	இறுதிப் புள்ளி	= <u>100</u>

## (87) Japanese

### Structure of the Question Paper

**Paper I - Time : 02 hours**

This paper consists of **50** multiple choice questions with **4** options. **All** questions should be answered. Each question carries **01 mark**. Total marks **50**.

These questions are based on

- \* Vocabulary
- \* Characters
- \* Grammar
- \* Comprehension
- \* Culture
- \* Dialogues

**Paper II - Time : 03 hours** (In addition, 10 minutes for reading.)

This paper consists of **six** questions. **All** questions should be answered.

Question 1 :	I : Comprehension	(20 marks)
	II : Literature	(20 marks)
Question 2 :	Dialogues	(50 marks)
Question 3 :	Translation	(25 marks)
Question 4 :	Kanji Characters	(20 marks)
Question 5 :	Essay	(30 marks)
Question 6 :	I : Grammar	(15 marks)
	II : Culture	(20 marks)

Total marks for paper II = 200

Calculation of the final mark :	Paper I	=	50
	Paper II	=	200 ÷ 4 = 50
	Final mark	=	<u>100</u>

(87) ජපන්/ ஜப்பான்/ Japanese/ 日本語

I පත්‍රය/ வினாத்தாள் I/ Paper I / ペーパー I

- \* ප්‍රශ්න සියල්ලට ම පිළිතුරු සපයන්න.
- \* எல்லா வினாக்களுக்கும் விடை எழுதுக
- \* Answer all questions.
- \* <sup>すべ</sup> <sup>しつもん</sup> <sup>こた</sup> 全ての質問に答えなさい。

<sup>もっと</sup> <sup>てきとう</sup> <sup>こた</sup> 最も適当な答えを(1)、(2)、(3)、(4)の中から<sup>えら</sup> 選びなさい。

● \_\_\_\_\_<sup>もっと</sup> <sup>てきとう</sup> <sup>ことば</sup> に入る最も適当な言葉はどれですか。

1. ふねは何時に\_\_\_\_\_<sup>つ</sup> に着きますか。

- (1) くうこう (2) うみ (3) みなと (4) ちゅうしゃじょう

2. スリランカは30年間\_\_\_\_\_<sup>つづ</sup> が続きました。

- (1) きょうそう (2) ないせん (3) しあい (4) けんか

3. かぎをなくしてしまいました。かばんの中を \_\_\_\_\_<sup>けど</sup>、どこにもありません。

- (1) <sup>けんきゅう</sup> 研究しました (2) <sup>ちょうさ</sup> 調査しました (3) さがしました (4) 見かけました

4. き<sup>おんがくかい</sup>の音楽会を見に行きました。\_\_\_\_\_<sup>を</sup>ひいた男の人がとても上手でした。

- (1) シンバル (2) バイオリン (3) ドラム (4) トランペット

5. いい友だちがたくさんいて、私は\_\_\_\_\_<sup>だ</sup>と思います。

- (1) うれしい (2) しあわせ (3) たのしい (4) まんぞく

6. 日本はアジア\_\_\_\_\_<sup>しまぐに</sup>にある島国です。

- (1) たいりく (2) ちきゅう (3) めんせき (4) こくど

7. 山田さんは日本人の友だちに私を\_\_\_\_\_<sup>して</sup>くれました。

- (1) あんない (2) そうだん (3) しょうたい (4) しょうかい

8. \_\_\_\_\_<sup>よわ</sup>が弱いから電話がかかけられません。

- (1) でんば (2) でんき (3) でんぱ (4) でんち

9. 父が\_\_\_\_\_<sup>した</sup>から私も新しい学校に入ることになりました。

- (1) <sup>てんこう</sup> 転校 (2) <sup>てんきん</sup> 転勤 (3) <sup>しゅっちやう</sup> 出張 (4) <sup>つうがく</sup> 通学

10. 看護師かんごしのロボットがすす進められています。

- (1) 試験しけん                      (2) 受験じゅけん                      (3) 研究けんきゅう                      (4) 研修けんしゅう

● 下線部の言葉は漢字でどう書きますか。

11. しゅうごう場所はまだわからないので、あとで知らせます。

- (1) 終会                      (2) 習合                      (3) 集合                      (4) 集会

12. 水野先生みずののかわりに黒田先生くろだが授業じゅぎょうをしてくださいました。

- (1) 変わりに                      (2) 代わりに                      (3) 買わりに                      (4) 帰わりに

13. サチニさんはりょうしんとはなれて生活しています。

- (1) 料身                      (2) 料心                      (3) 両新                      (4) 両親

14. この電子辞書でんしじしょはふるいですから、新しいのを買いたいです。

- (1) 若い                      (2) 白い                      (3) 古い                      (4) 早い

15. 夜、バスがなくて、友だちのうちにとまったことがあります。

- (1) 止まった                      (2) 留まった                      (3) 泊まった                      (4) 宿まった

● 下線部の漢字はどう読みますか。

16. 料金は乗るときにはら払ってください。

- (1) でる                      (2) おる                      (3) ふる                      (4) のる

17. うちの夕食はたいてい8時ごろです。

- (1) ゆはん                      (2) ゆうはん                      (3) ゆうしょく                      (4) やしょく

18. これは何という果物ですか。

- (1) くだぶつ                      (2) くだもの                      (3) かぶつ                      (4) かもの

19. 近所にめいわくですから音おとを小さくしましょう。

- (1) きんじょう                      (2) ちかどころ                      (3) ちかどころ                      (4) きんじょ

20. この道は遠くまで続いています。

- (1) みち                      (2) まち                      (3) どう                      (4) とう

● \_\_\_\_\_に入る最も適切な答えはどれですか。

21. 窓を開けると虫がなんびき\_\_\_\_\_部屋\_\_\_\_\_入ってきました。

- (1) が/で (2) も/で (3) が/に (4) も/に

22. A: 漢字を全部覚えなければなりませんか。

B: いいえ、第5課\_\_\_\_\_覚えておいてください。

- (1) しか (2) まで (3) にも (4) までに

23. シーギリヤはなぜ世界遺産になったの\_\_\_\_\_説明してください。

- (1) か (2) かどうか (3) で (4) に

24. 三日間も病気でたおれていた子どもが\_\_\_\_\_元気になりました。

- (1) やっと (2) ずっと (3) もっと (4) きっと

25. 昨日は大雨でした。\_\_\_\_\_洪水になりました。

- (1) それから (2) それに (3) それなら (4) それで

26. あのお母さんはいくら子どもがやりたいと言っても、テレビゲームを\_\_\_\_\_。

- (1) やらせません (2) やりません (3) やられません (4) やっていません

27. 今日風邪で学校を休みました。午後リーさんがお見舞に来て\_\_\_\_\_。

- (1) くれました (2) あげました (3) やりました (4) みました

28. A: 私は日本語がまだ下手ですが、大丈夫ですか。

B: ええ、日本語が\_\_\_\_\_この仕事ができますよ。

- (1) 上手でも (2) 上手なので (3) 上手なのに (4) 上手ではなくても

29. ケラニ川はマハウェリ川ほど\_\_\_\_\_ありません。

- (1) 長い (2) 長く (3) 長くて (4) 長かない

30. 正しい文はどれですか。正しい文です。

- (1) 社長、何と申しましたか。 (2) 先生、昨日のテレビをご覧になりましたか。  
(3) 先輩、どこから参りましたか。 (4) お客様、お茶をいただきましたか。

31. <sup>ただ</sup>正しくない文はどれですか。正しくない文です。

- (1) 私はいつかアメリカに行きたいです。
- (2) カスニさんは医者になりたがっています。
- (3) スブンさんは新しいけいたい電話がほしいです。
- (4) 人間はお金をほしがります。

● つぎの文と意味が同じ文はどれですか。

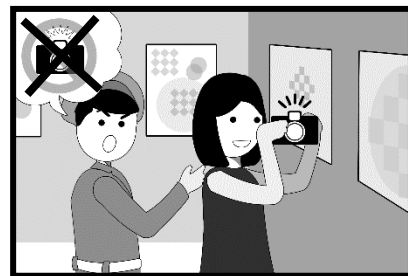
32. 「安かったら買います。」

- (1) 安いのに買いません。
- (2) 高くても買います。
- (3) 安いけど買います。
- (4) 高かったら買いません。

● <sup>え</sup>絵を見なさい。<sup>み</sup>\_\_\_\_\_に入る<sup>もっと</sup>最も<sup>てきとう</sup>適当な<sup>こた</sup>答えはどれですか。

33. すみません。ここで写真を\_\_\_\_\_。

- (1) とらないでください
- (2) とってもいいです
- (3) とらなくてもいいです
- (4) とらなければなりません



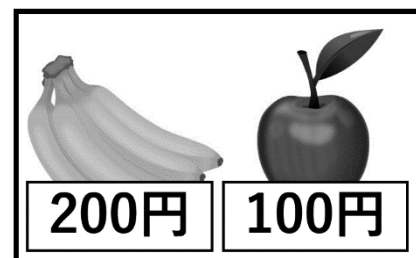
34. \_\_\_\_\_走ります。

- (1) 泳いでから
- (2) 泳いだあと
- (3) 泳ぐまえに
- (4) 泳ぎながら



35. <sup>え</sup>絵と合っている<sup>ぶん</sup>文はどれですか。

- (1) バナナよりリンゴのほうが高いです。
- (2) リンゴほどバナナは高くはないです。
- (3) バナナのほうがリンゴより安いです。
- (4) リンゴよりバナナのほうが高いです。



- 次の文章を読んで後の質問に答えなさい。

ラシニ：先生、こんにちは。

医者：こんにちは。どうしましたか。

ラシニ：先生、きのうから頭とのが少し痛いんです。

医者：そうですね。じゃあ、口を大きく開けてください。のが少し赤いんですね。熱はありますか。はかってみましょう。熱がありますね。ウイルス熱でしょう。

ラシニ：そうですね。

医者：じゃあ、この薬を五日間分出します。白いのを一日三回食後に、黄色いのを朝と晩、食前に飲んでください。どちらも1つずつです。薬を飲んでも熱が続いたら二日後にまた来てください。

ラシニ：はい、わかりました。ありがとうございます。

医者：どうぞお大事に。

36. 先生がラシニさんに出した薬は以下のどれですか。

(1)

ラシニ <small>さま</small> 様 <b>飲み薬（五日分）</b>	
1日3回食前	1回1つ（黄色）
1日3回食後	1回2つ（白）
食前	食べる30分ぐらい前
食後	食べ終わって30分ぐらい後
今村病院	

(2)

ラシニ <small>さま</small> 様 <b>飲み薬（五日分）</b>	
1日2回食前（朝・晩）	1回1つ（白）
1日1回食後	1回1つ（黄色）
食前	食べる30分ぐらい前
食後	食べ終わって30分ぐらい後
今村病院	

(3)

ラシニ <small>さま</small> 様 <b>飲み薬（五日分）</b>	
1日2回食前（朝・晩）	1回2つ（白）
1日3回食後	1回1つ（黄色）
食前	食べる30分ぐらい前
食後	食べ終わって30分ぐらい後
今村病院	

(4)

ラシニ <small>さま</small> 様 <b>飲み薬（五日分）</b>	
1日2回食前（朝・晩）	1回1つ（黄色）
1日3回食後	1回1つ（白）
食前	食べる30分ぐらい前
食後	食べ終わって30分ぐらい後
今村病院	



つぎ ぶんしょう よ あと しつもん こた  
● 次の文章を読んで後の質問に答えなさい。

A: この間の料理教室はとても楽しかったですよ。

B: そうなんですか。何を作りましたか。参加したかったけど、急に用事ができて…

A: 参加したほうがよかったのに…コロンボにある有名な日本料理店の橋本さんが先生で、肉じゃがとみそ汁の作り方を教えてくださいました。

B: へえ、おいしかったですか。

A: うん、作り方は思ったより簡単で、とてもおいしかったです。参加した人は(a)「\_\_\_\_\_」と言っていました。

B: それはそうですね。簡単に作ることができて、おいしいですから。私も今度ぜひ参加します。次はいつですか。

A: 次は9月21日です。

37. (a)「\_\_\_\_\_」に入るもっとも正しい答えはどれですか。選びなさい。

(1) 日本料理の作り方が難しくつまらないです。

(2) もっとほかの日本料理も作ってみたいです。

(3) もう二度と日本料理を作りたくないです。

(4) 日本料理は作り方が簡単でおいしいです。

つぎ ぶんしょう よ あと しつもん こた  
● 次の文章を読んで後の質問に答えなさい。

キャンディーはふるい町です。寺院や仏教関係の建物がたくさんあります。仏歯寺は世界中の人々に知られていて、一年中たくさんのスリランカ人や外国人が観光に行きます。

一年で一番にぎやかなのは8月で、「ペラヘラ祭り」が行われます。ペラヘラ祭りは昔から伝わってくる決まりをきびしく守りながら、スリランカの伝統文化を世界に紹介します。また、伝統的なおどりや音楽を楽しむこともできます。

そのほかに有名な観光地はペーラデニヤ植物園で、きれいな花やめずらしい植物を見ることができます。ここでは4月に「ワサンタ・ウダーナヤ」という春祭りが行われ、観光客が涼しい気候や美しい自然を楽しみます。また、山地なので、ハイキングに行く人も少なくありません。

これらの時期は観光客がとても多いので、ホテルを早く予約したほうがいいです。  
 キャンディーはいろいろなことを経験できるところなので、みなさんぜひ一度来てみて  
 ください。

38. キャンディーの町の紹介文として一番適当なのは以下のどれですか。

(1)

しょうかい  
キャンディー紹介

とくちょう  
町の特長:  
 ぶっきょうかんけい たてもの  
 ふるくて仏教関係の建物が  
 ゆうめい ぎょうじ  
 有名な行事:  
 はるまつ  
 春祭り(4月)  
 まつ  
 ペラヘラ祭り(8月)  
 できること:  
 きこう しぜん たの  
 気候・自然を楽しむ、ハイキング  
 ちゅうい  
 注意すること:  
 よやく  
 ホテルの予約を早めに  
 ぜひ来てみてください。

(2)

しょうかい  
キャンディー紹介

とくちょう  
町の特長:  
 ぶっきょうかんけい たてもの  
 ふるくて仏教関係の建物が  
 ゆうめい ぎょうじ  
 有名な行事:  
 はるまつ  
 春祭り(4月)  
 まつ  
 ペラヘラ祭り(8月)  
 できること:  
 きこう しぜん たの うみあそ  
 気候・自然を楽しむ、海遊び  
 ちゅうい  
 注意すること:  
 よやく  
 ホテルの予約を早めに  
 ぜひ来てみてください。

(3)

しょうかい  
キャンディー紹介

とくちょう  
町の特長:  
 ようふう  
 新しい町で洋風のレストランが  
 ゆうめい ぎょうじ  
 有名な行事:  
 まつ  
 ダンス祭り(4月)  
 カーニバル(8月)  
 できること:  
 たの  
 モダンダンスを楽しむ、カラオケ  
 ちゅうい  
 注意すること:  
 水をもって  
 ぜひ来てみてください。

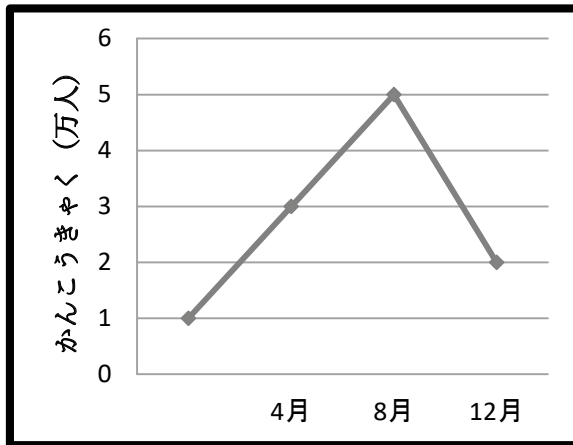
(4)

しょうかい  
キャンディー紹介

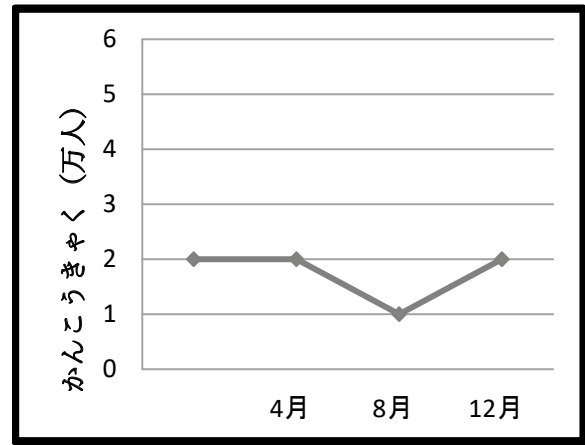
とくちょう  
町の特長:  
 しぜん うつく  
 新しく自然が美しい  
 ゆうめい ぎょうじ  
 有名な行事:  
 はるまつ  
 春祭り(8月)  
 カーニバル(8月)  
 できること:  
 きこう しぜん たの  
 気候・自然を楽しむ、ハイキング  
 ちゅうい  
 注意すること:  
 しょくぶつ も  
 植物を持って帰らない  
 ぜひ来てみてください。

39. キャンディーへ来る観光客の数について一番正しいグラフは以下のどれですか。

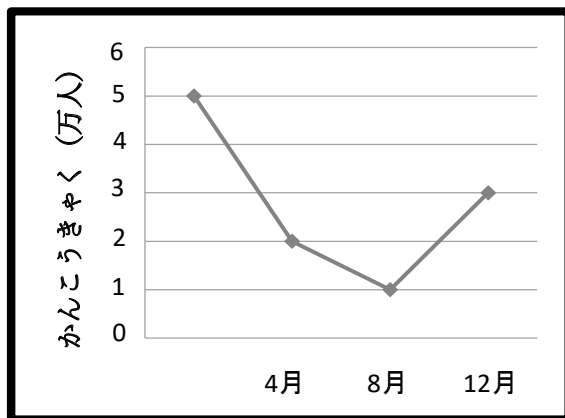
(1)



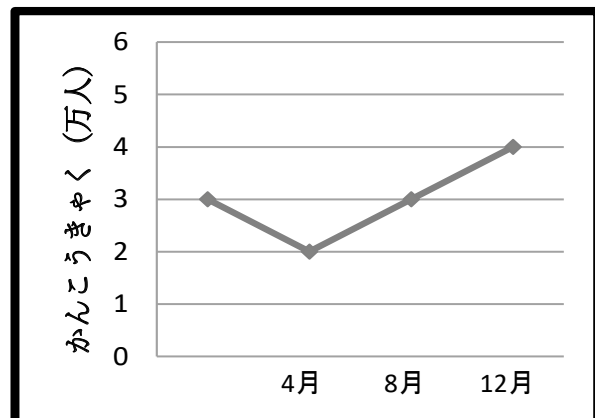
(2)



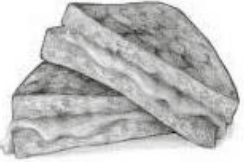
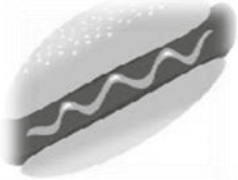






(3)



(4)



- ファミリー・ベーカリーの8月のクーポンを見て下の質問に答えなさい。

① チーズサンドイッチ 15ルピー引き  2日～7日	② ソーセージパン 10ルピー引き  8日～13日	③ ドーナツ 20ルピー引き  14日～19日	④ チョコレートケーキ 10ルピー引き  20日～25日
⑤ ハンバーガー 25ルピー引き  20日～25日	⑥ チーズケーキ 20ルピー引き  2日～7日	⑦ チキンラップ 5ルピー引き  20日～25日	⑧ ジャムパン 5ルピー引き  8日～13日

40. 今日は8月22日です。あなたはファミリー・ベーカリーでソーセージパン、チキンラップ、チョコレートケーキとチーズサンドイッチを買いました。どのクーポンが使えますか。

- (1) ①と②      (2) ④と⑦      (3) ⑤と⑧      (4) ②と⑦

- \_\_\_\_\_に入る最も適切な答えはどれですか。

41. 川上：すみません。田中課長いらしゃいますか。

社員：はい、おります。少々、\_\_\_\_\_。

- (1) 持ってください      (2) お持ちください  
(3) 待ってください      (4) お待ちください

42. カラニ： 山下さん、明日一緒にゴールへ遊びに  a 。

山下： いいですね。でも、どこで会ったらいいですか。

カラニ： じゃ、朝、家のおかえに  b 。

山下： はい、お願いします。

- |       |         |   |         |
|-------|---------|---|---------|
| (1) a | 行きましょうか | b | 行きませんか  |
| (2) a | 行きませんか  | b | 行きません   |
| (3) a | 行きましょう  | b | 行きませんか  |
| (4) a | 行きませんか  | b | 行きましょうか |

43. ピユミ： 先生、インタビューがあるので、推薦状を \_\_\_\_\_。

先生： いいですよ。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| (1) お書きになってください    | (2) 書かれてくださいますか |
| (3) 書いていただけないでしょうか | (4) 書かせてくれませんか  |

44. 高田： 明日からインドへ行きます。

森下： へえ、インドですか。どうぞ、\_\_\_\_\_。

高田： ありがとうございます。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) お気をつけて     | (2) ご注意して    |
| (3) よろしくお願いします | (4) いってらっしゃい |

45. ヒルカ： すみません。先生、今、ちょっとよろしいですか。

先生： 今、林先生と話していますから、入ってはいけません。

ヒルカ： あ、\_\_\_\_\_。

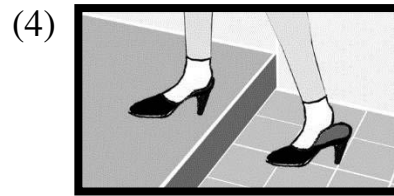
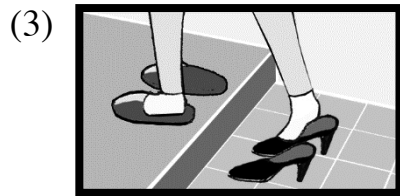
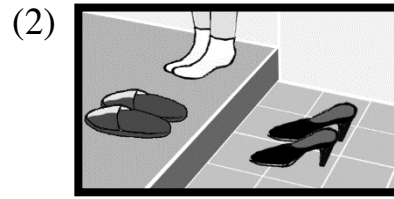
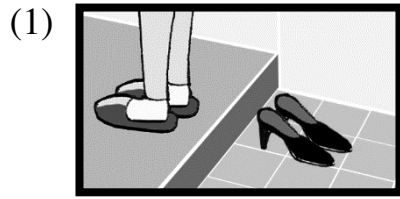
- |         |             |            |            |
|---------|-------------|------------|------------|
| (1) ごめん | (2) ちょっと... | (3) いいんですか | (4) 失礼しました |
|---------|-------------|------------|------------|

● 質問を読んで答えなさい。

46. 他のおの人がお礼を言ったときの挨拶言葉は以下のどれですか。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) ありがとうございます | (2) ようこそ     |
| (3) すみません      | (4) どういたしまして |

47. 日本の家にあがるとき靴はどうしますか。正しい絵を選びなさい。



48. 日本の社会で大切にされているものに入らないのは以下のどれですか。

- (1) お客さんを尊敬すること
- (2) ごみを分けて捨てること
- (3) 遅刻すること
- (4) きちんと挨拶すること

49. 日本の学校制度は、\_\_\_\_\_です。

- (1) 6・3・3・4
- (2) 3・3・6・4
- (3) 2・5・6・4
- (4) 6・6・3・4

50. 十二支に入らないのは以下のどれですか。

- (1) ねずみ
- (2) ひつじ
- (3) つる
- (4) たつ

\* \* \*

(87) ජපන්/ ஜப்பான்/ Japanese/ 日本語

II පාඨය/ வினாத்தாள் II / Paper II / पेपर II

- \* ප්‍රශ්න සියල්ලට ම පිළිතුරු සපයන්න.
- \* எல்லா வினாக்களுக்கும் விடை எழுதுக
- \* Answer all questions.
- \* 全ての質問に答えなさい。

【1】 I. 次<sup>つぎ</sup>の文<sup>ぶん</sup>章<sup>しょう</sup>を<sup>よ</sup>読<sup>よ</sup>んで<sup>あ</sup>後<sup>あと</sup>の質<sup>しつもん</sup>問<sup>もん</sup>に<sup>こた</sup>日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>語<sup>ご</sup>で<sup>こた</sup>答<sup>こた</sup>え<sup>え</sup>な<sup>え</sup>さ<sup>え</sup>い<sup>い</sup>。 (20 点)

皆<sup>みな</sup>さん<sup>さん</sup>は<sup>は</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>が<sup>す</sup>好<sup>す</sup>き<sup>き</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>か<sup>か</sup>。日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>語<sup>ご</sup>の<sup>も</sup>文<sup>もん</sup>字<sup>じ</sup>に<sup>は</sup>ひ<sup>ひ</sup>ら<sup>ら</sup>が<sup>が</sup>な<sup>な</sup>と<sup>と</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>、漢<sup>かん</sup>字<sup>じ</sup>が<sup>あ</sup>り<sup>あ</sup>り<sup>あ</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。漢<sup>かん</sup>字<sup>じ</sup>と<sup>ひ</sup>ら<sup>ら</sup>が<sup>が</sup>な<sup>な</sup>は<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>語<sup>ご</sup>の<sup>ことば</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>を<sup>、</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>は<sup>が</sup>「<sup>がいらいご</sup>外<sup>がい</sup>来<sup>らい</sup>語<sup>ご</sup>」<sup>か</sup>を<sup>か</sup>書<sup>か</sup>き<sup>あ</sup>ら<sup>あ</sup>わ<sup>わ</sup>す<sup>す</sup>の<sup>の</sup>に<sup>に</sup>使<sup>つか</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>語<sup>ご</sup>を<sup>べんきょう</sup>勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>し<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>の<sup>ちゆう</sup>中<sup>ちゆう</sup>で<sup>で</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>が<sup>むずか</sup>難<sup>むずか</sup>し<sup>い</sup>と<sup>お</sup>も<sup>も</sup>う<sup>う</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>も<sup>た</sup>く<sup>さ</sup>ん<sup>ん</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。そ<sup>そ</sup>れ<sup>れ</sup>は<sup>は</sup>、「<sup>てれび</sup>テ<sup>て</sup>レ<sup>れ</sup>ビ<sup>び</sup>」<sup>は</sup> television<sup>、</sup>「<sup>らじお</sup>ラ<sup>ら</sup>ジ<sup>じ</sup>オ<sup>お</sup>」<sup>は</sup> radio<sup>、</sup>「<sup>ほわい</sup>ホ<sup>ほ</sup>ワ<sup>わ</sup>イ<sup>い</sup>ト<sup>と</sup>」<sup>は</sup> white<sup>と</sup>気<sup>き</sup>づ<sup>づ</sup>か<sup>か</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>。(ア) \_\_\_\_\_ 気<sup>き</sup>づ<sup>づ</sup>き<sup>き</sup>に<sup>に</sup>く<sup>く</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>は<sup>は</sup>、元<sup>もと</sup>の<sup>ことば</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>と<sup>は</sup>つ<sup>つ</sup>お<sup>お</sup>ん<sup>ん</sup>が<sup>が</sup>と<sup>と</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>離<sup>は</sup>な<sup>な</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>て<sup>て</sup>英<sup>えいご</sup>語<sup>ご</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>入<sup>い</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>き<sup>き</sup>た<sup>た</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>で<sup>は</sup>な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>新<sup>しん</sup>しい<sup>い</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>の<sup>よう</sup>に<sup>い</sup>え<sup>え</sup>る<sup>る</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>か<sup>か</sup>も<sup>も</sup>し<sup>し</sup>れ<sup>れ</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん<sup>ん</sup>。ま<sup>ま</sup>た<sup>た</sup>、カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>に<sup>は</sup>え<sup>え</sup>い<sup>い</sup>ご<sup>ご</sup>い<sup>い</sup>が<sup>が</sup>い<sup>い</sup> <sup>げんご</sup>英<sup>えいご</sup>語<sup>ご</sup>以<sup>い</sup>外<sup>がい</sup>の<sup>い</sup>言<sup>い</sup>語<sup>ご</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>入<sup>い</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>き<sup>き</sup>た<sup>た</sup>も<sup>も</sup>の<sup>の</sup>も<sup>も</sup>あ<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>、意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>が<sup>わ</sup>分<sup>わ</sup>か<sup>か</sup>り<sup>り</sup>に<sup>に</sup>く<sup>く</sup>い<sup>い</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>。ド<sup>ど</sup>イ<sup>い</sup>ツ<sup>つ</sup>語<sup>ご</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>の<sup>「</sup>アル<sup>あ</sup>ル<sup>る</sup>バ<sup>ば</sup>イ<sup>い</sup>ト<sup>と</sup>」<sup>、</sup>ポ<sup>ポ</sup>ル<sup>る</sup>ト<sup>と</sup>ガ<sup>が</sup>ル<sup>る</sup>語<sup>ご</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>の<sup>「</sup>カ<sup>か</sup>ス<sup>す</sup>テ<sup>て</sup>ラ<sup>ら</sup>」<sup>、</sup>フ<sup>フ</sup>ラ<sup>ら</sup>ンス<sup>す</sup>語<sup>ご</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>の<sup>「</sup>ア<sup>あ</sup>ン<sup>ん</sup>ケ<sup>け</sup>ー<sup>え</sup>ト<sup>と</sup>」<sup>な</sup>ど<sup>が</sup>が<sup>そ</sup>の<sup>れい</sup>例<sup>れい</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>。カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>の<sup>もん</sup>問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>は<sup>こ</sup>れ<sup>れ</sup>だ<sup>だ</sup>け<sup>け</sup>で<sup>で</sup>は<sup>は</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん<sup>ん</sup>。一<sup>い</sup>つ<sup>つ</sup>以<sup>い</sup>上<sup>じょう</sup>の<sup>い</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>が<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>も<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。(イ) \_\_\_\_\_、「<sup>ぷー</sup>プ<sup>ぷ</sup>ール<sup>る</sup>」<sup>と</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>は<sup>「</sup>水<sup>すい</sup>泳<sup>えい</sup>を<sup>す</sup>る<sup>る</sup>と<sup>こ</sup>ろ<sup>ろ</sup>」<sup>と</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>で<sup>も</sup>使<sup>つか</sup>わ<sup>わ</sup>れ<sup>れ</sup>る<sup>る</sup>し<sup>、</sup>「<sup>た</sup>め<sup>め</sup>て<sup>て</sup>お<sup>お</sup>く<sup>く</sup>」<sup>と</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>で<sup>も</sup>使<sup>つか</sup>わ<sup>わ</sup>れ<sup>れ</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。「<sup>ふ</sup>り<sup>り</sup>ー<sup>ー</sup>」<sup>は</sup>無<sup>む</sup>料<sup>りょう</sup>と<sup>い</sup>う<sup>う</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>も<sup>あ</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>、自<sup>じ</sup>由<sup>ゆう</sup>と<sup>い</sup>う<sup>う</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>も<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>。

(ウ) \_\_\_\_\_、カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>が<sup>むずか</sup>難<sup>むずか</sup>し<sup>い</sup>と<sup>お</sup>も<sup>も</sup>う<sup>う</sup>の<sup>の</sup>は<sup>は</sup>日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>語<sup>ご</sup>を<sup>べんきょう</sup>勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>し<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>外<sup>がい</sup>国<sup>こく</sup>人<sup>にん</sup>だ<sup>だ</sup>け<sup>け</sup>で<sup>で</sup>は<sup>は</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>せ<sup>せ</sup>ん<sup>ん</sup>。日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>の<sup>ある</sup>大<sup>お</sup>学<sup>がく</sup>が<sup>い</sup>っ<sup>つ</sup>た<sup>た</sup>調<sup>ちゆう</sup>査<sup>さ</sup>に<sup>よ</sup>り<sup>り</sup>と<sup>と</sup>、日<sup>に</sup>本<sup>ぽん</sup>人<sup>にん</sup>で<sup>も</sup>年<sup>ねん</sup>齢<sup>れい</sup>や<sup>せ</sup>代<sup>だい</sup>に<sup>よ</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>カ<sup>か</sup>タ<sup>た</sup>カ<sup>か</sup>ナ<sup>な</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>の<sup>い</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>が<sup>ど</sup>れ<sup>れ</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>ら<sup>ら</sup>い<sup>い</sup>分<sup>わ</sup>か<sup>か</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>か<sup>か</sup>が<sup>ちが</sup>違<sup>ちが</sup>う<sup>う</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>。「<sup>し</sup>ら<sup>ら</sup>バ<sup>ば</sup>ス<sup>す</sup>」<sup>と</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>言<sup>ことば</sup>語<sup>ご</sup>に<sup>つ</sup>い<sup>い</sup>て<sup>て</sup>言<sup>い</sup>う<sup>う</sup>と<sup>と</sup>、国<sup>こく</sup>民<sup>みん</sup>全<sup>ぜん</sup>体<sup>たい</sup>は<sup>4.5%</sup>4.5%分<sup>わ</sup>か<sup>か</sup>っ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す<sup>す</sup>が<sup>、</sup>60歳<sup>さい</sup>以<sup>い</sup>上<sup>じょう</sup>の<sup>人</sup>は<sup>1.1%</sup>1.1%し<sup>し</sup>か<sup>か</sup>

その意味が分かっていません。「リテラシー」は国民全体が6.3%、60歳以上のお年寄りが1.3%しか分かっていませんでした。その一方で、若い世代にはカタカナ言葉はおしゃれなものでもあります。日本語の言葉があっても、カタカナ言葉を使ってしまうのはそのためでしょう。

日本語に入ってくるカタカナ言葉はこれからも増えるでしょう。

(A★) それをどのように考えるかは人それぞれですが、日本語の学生にはとても面倒になってしまうのは間違いないでしょう。

1. 文章の内容に合っているものには○、違っているものには×を書きなさい。(1×5=05点)

- ① ( ) カタカナは日本人の名前や地名を書くときに使います。
- ② ( ) カタカナ言葉には英語から入ってきたものだけがあります。
- ③ ( ) カタカナ言葉は外国人だけではなく、日本人にも難しいです。
- ④ ( ) 「リテラシー」という言葉の意味が分かる日本人は少ししかいません。
- ⑤ ( ) 若者にとってカタカナ言葉はファッションです。

2. 「外来語」の説明として正しいものは以下のどれですか。(02点)

- (a) 英語から入ってきた言葉
- (b) 英語以外の言語から入ってきた言葉
- (c) 日本語以外の言語から入ってきた言葉
- (d) 日本語から入ってきた言葉



3. 日本語の学生はカタカナ言葉が難しいと思う理由にならないのは  
以下のどれですか。 (02点)

- (a) 元の言葉と発音が違うから
- (b) 英語以外の言葉が入っているから
- (c) 同じ言葉には一つ以上の意味があるから
- (d) 読んで意味がすぐ気づくから

4. (A★) には「それ」と書いてありますが、「それ」という言葉は  
どんな意味ですか。 (03点)

---

---

5. 文章の(ア)、(イ)、(ウ)の\_\_\_\_\_に入る最も正しい  
ものを(a)(b)(c)(d)の中から選びなさい。 (03点)

- (ア) (a) それで (b) このように (c) そのため (d) そこで
- (イ) (a) また (b) それから (c) 例えば (d) それは
- (ウ) (a) そして (b) それから (c) それで (d) しかし

6. 日本語にカタカナ言葉が増えることについてどう思いますか。  
理由を説明しながらあなたの意見を書きなさい。 (05点)

---

---

---

---

---

I	点
---	---

II. 次の文章を読んで、後の質問に答えなさい。

(20点)

目が覚めたのは次の日の早朝だった。これからすぐに出発すれば、約束の時間に間に合う。あの王に、人を信じるとはどういうことか見せてやろう。そうして笑いながら殺されてやる。雨も、小降りになっているようだ。メロスは、雨の中を走り出した。

私は、今晚殺される。殺されるため走るのだ。親友を助けるために走るのだ。王の悪い心を壊すために走るのだ。走らなければならない。さようなら、私のふるさと。若いメロスは、つらかった。何度か、立ちどまりそうになった。えいと大声を出して自分をしかりながら走った。隣の村に着いたころには、もうふるさとへの気持ちはなかった。

好きな歌を歌いながら歩いていた時、メロスの足が止まった。きのうの大雨で川の水が増えて、橋が壊れていた。メロスは、どうしていいかわからず、あちこちと見まわして、大声でだれかを呼んでみたが、船は全部流されてしまっていた。川は海のようにになっている。メロスは大声で泣きながら神に願った。「ああ、川の流れを静かにしてください！時は過ぎて行きます。太陽が沈んでしまうまえに、王の城に着くことができなかつたら、親友が私のために死ぬんです。」

川は、メロスの願いを笑うように、ますます強く流れた。そうして時は、1秒1秒消えて行く。メロスは決心した。泳ぐしか他に方法がない。メロスは、川に飛び込み、百匹の蛇のような波と戦った。そして、ついに川の向こうにわたることができた。メロスは、すぐにまた走り出した。山を登り、ほっとした時、突然、目の前に山賊のグループが出てきた。

「待て。」

「何をするんだ。私は太陽が沈む前に王の城へ行かなければならない。放してくれ。」

1. 若いメロスはどうして立ちどまりそうになったのですか。 (02点)

---

---

2. 大雨で川のようにすはどうなりましたか。 (02点)

---

---

3. もし、神さまは川の流<sup>なが</sup>れを静<sup>しず</sup>かにしてくれたら、どうなると思いますか。 (02点)

---

---

4. 「川は、メロスの願<sup>ねが</sup>いを笑<sup>わら</sup>うように、ますます強<sup>つよ</sup>く流<sup>なが</sup>れた。」の意味は以下<sup>いみ</sup>のどれですか。 (01点)

(1) 川はメロスの願<sup>ねが</sup>いを聞<sup>き</sup>いてくれた。

(2) 川はメロスの願<sup>ねが</sup>いを聞<sup>き</sup>いてくれなかった。

(3) 川はメロスを笑<sup>わら</sup>わせた。

5. 「何を<sup>なに</sup>するんだ。私は太陽<sup>たいよう</sup>が沈<sup>しず</sup>む前に王<sup>おう</sup>の城<sup>しろ</sup>へ行<sup>い</sup>かなければならな

い。放<sup>はな</sup>してくれ。」誰<sup>だれ</sup>が誰<sup>だれ</sup>にそう言<sup>い</sup>いましたか。 (02点)

---

---

6. この話に出てくる王様の性格を一つの文で書きなさい。 (02点)

---

---

7. あなたはもしメロスだったら、親友を助けるために何をしてあげたいと思いますか。簡単に説明しなさい。 (03点)

---

---

---

---

---

---

---

---

● 以下の詩を読んで後の質問に答えなさい。

雨にも まけず

風にも まけず

雪にも 夏の暑さにも まけぬ

丈夫なからだを もち

よく  
欲は なく

けっ おこ  
決して 怒らず

いつも しずかに わらっている

一日に げんまいよんごう  
玄米四合と

(i) \_\_\_\_\_ と少しの (ii) \_\_\_\_\_ を たべ  
(……)

8. この詩の作者は誰ですか。 (01点)

\_\_\_\_\_

9. \_\_\_\_\_のところで現代語で書きなさい。 (03点)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

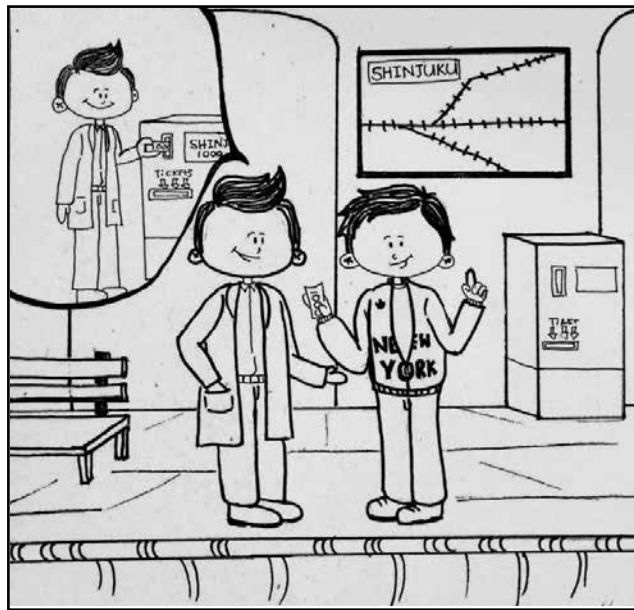
10. (i) と (ii) に入る言葉を書きなさい。 (1×2=02点)

(i) \_\_\_\_\_ (ii) \_\_\_\_\_

II	点
【1】 ( ) + ( ) =	点

【2】 絵を見て次の会話を完成しなさい。6番には絵がありません。自由に会話を作りなさい。(50点)

1. ジョンさんは新宿に行きたがっていますが、電車の料金はわかりません。山田さんに聞いています。(02×4=08点)



ジョン：新宿まで行きたいんですが、①\_\_\_\_\_

山田：650円です。

ジョン：困ったな。②\_\_\_\_\_。

山田：1000円さつですか。大丈夫ですよ。あの機械に

③\_\_\_\_\_、ボタンを押すと  
おつりが出ますよ。

ジョン：④\_\_\_\_\_。ありがとうございます。

2. サンドイルさんはレストランのカウンターで注文ちゅうもんしています。

サンドイルさんとウェイトレスの間の会話あいだ かいわです。 (02×4=08点)



ウェイトレス：⑤ \_\_\_\_\_。

サンドイル：バーガーを一つとオレンジジュースを一つください。

ウェイトレス：⑥ \_\_\_\_\_。

サンドイル：はい、そうです。それから、フライドポテトも一つ

ねが  
お願いします。

ウェイトレス：バーガーを一つとオレンジジュースを一つ、それから

フライドポテト一つですね。⑦ \_\_\_\_\_。

サンドイル：950円ですね。どうぞ。

ウェイトレス：ありがとうございます。

⑧ \_\_\_\_\_。

3. <sup>おく</sup>奥さんと<sup>しゅじん</sup>ご主人が<sup>じゅんび</sup>出かける準備をしています。<sup>おく</sup>奥さんと<sup>しゅじん</sup>ご主人の  
<sup>あいだ</sup>間の<sup>かいわ</sup>会話です。 (02×2=04点)



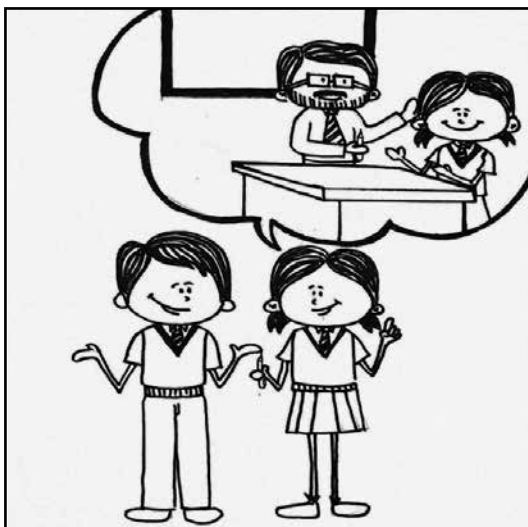
<sup>おく</sup>奥さん：さあ、出かけましょう。

<sup>しゅじん</sup>ご主人：はい、あっ、⑨ \_\_\_\_\_ <sup>わす</sup>忘れて  
しまった。

<sup>おく</sup>奥さん：それはいけませんね。ちょっと待ってください。

⑩ \_\_\_\_\_ から。

4. <sup>おな</sup>同じクラスの<sup>おな</sup>男子学生と<sup>おな</sup>女子学生が<sup>はな</sup>話しています。 (02×3=06点)



男子：すてきなボールペンだね。⑪ \_\_\_\_\_。

女子：買ったものじゃないよ。これ、プレゼント。



男子： えっ、プレゼント？いいね。⑫ \_\_\_\_\_。

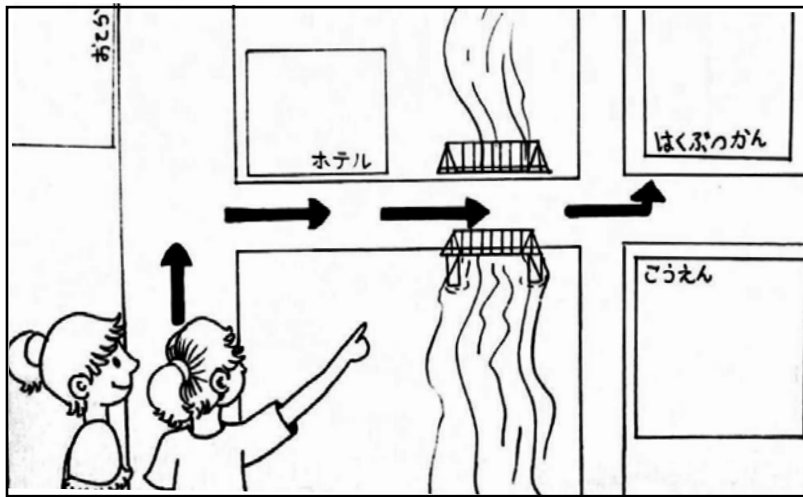
女子： <sup>たん</sup>担任の先生に。

男子： <sup>ぼく</sup>僕も⑬ \_\_\_\_\_。

5. <sup>あきこ</sup>明子さんは<sup>はくぶつかん</sup>博物館へ行きたがっています。道は分かりません。

ワルニさんに<sup>おし</sup>教えてもらいます。

(02×7=14点)



<sup>あきこ</sup>明子： ⑭ \_\_\_\_\_。

ワルニ： はい、何ですか。

<sup>あきこ</sup>明子： <sup>はくぶつかん</sup>博物館へ⑮ \_\_\_\_\_。

ワルニ： ⑯ \_\_\_\_\_？ この<sup>みち</sup>道を

⑰ \_\_\_\_\_、

<sup>みぎ</sup>右に⑱ \_\_\_\_\_ <sup>はし</sup>橋があります。

<sup>はし</sup>橋を<sup>わた</sup>渡ると⑲ \_\_\_\_\_。

<sup>あきこ</sup>明子： ⑳ \_\_\_\_\_。

6. A レベル試験<sup>しけん</sup>が終わ<sup>お</sup>って友達<sup>ともだち</sup>と日本料理<sup>りょうり</sup>を食べ<sup>ふ</sup>に富士レストランに  
行くことになりました。以下<sup>い か</sup>のことに注意<sup>ちゅうい</sup>しながらあなたとランガ  
君<sup>くん</sup>とミヒリさんの会話<sup>かいわ</sup>をつ<sup>つく</sup>きなさい。(10 点)

- ① いつ行きますか。
- ② どこで何時<sup>あ</sup>に会いますか。
- ③ お金<sup>かね</sup>がどれぐらい必要<sup>ひつよう</sup>ですか。
- ④ 他に<sup>ほか</sup>誰<sup>だれ</sup>を誘<sup>さそ</sup>いますか。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

【2】 ( ) + ( ) + ( ) + ( ) +  
( ) + ( ) = 点

【3】 次の文章をシンハラ語／タミル語／英語に訳しなさい。(25点)

先日、日本に留学している友だちのスミスさんから手紙がきました。彼は今きょうと大学で日本文学を勉強しているアメリカ人です。今度の夏休みに彼はスリランカに来る予定だとか、二週間ぐらいここを旅行したいとか書いてありました。特にスリランカの有名な観光地に行きたがっています。

留学してまだ6ヶ月もたっていないのにもう日本の生活になれているようです。刺身やてんぷらやすき焼きなどの日本料理が大好きだと言っています。4月に広い公園で花見に行った写真も手紙と一緒に入っていました。

スミスさんは橋本さんという方の家にホームステイをしています。橋本家の皆さんはとても親切で、長男はいつもきょうとの面白いところを案内してくれているそうです。私も来年コンピューター学を習いに日本へ行こうと思っています。スミスさんがスリランカに来たとき日本の生活についていろいろ教えてもらいたいです。スミスさんが来るのを楽しみにしています。

① \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑥ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑦ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑧ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑨ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑩ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑪ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

⑫ \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【 3 】 点

【4】 <sup>かせん</sup>下線の<sup>かんじ</sup>漢字はひらがなで、ひらがなは<sup>かんじ</sup>漢字で<sup>か</sup>書きなさい。<sup>おく</sup>送りがな  
<sup>せん</sup>線があるとき、<sup>か</sup>おくりがなも書きなさい。 (1×20=20点)

1. ①同じ意味をあらわすのに色々な ②表現があります。
2. このソフトをインストールする ③方法を ④知っていますか。
3. ⑤東京へ ⑥来たら ⑦顔を見せてください。
4. ⑧雪の中で ⑨仕事をしています。
5. お母さんの ⑩病気がやっと<sup>なお</sup>治って、⑪あんしんしました。
6. ⑫とけいを ⑬へやに ⑭わすれてきました。
7. ⑮にもつをうしろのせきにおいてください。
8. ⑯きってを ⑰ひきだしに入れてください。
9. ⑱しゅくだいをちゃんとやりなさい。
10. アヌラーダさんは ⑲ おちやの ⑳ けんきゅうをしています。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳

【4】

点

【5】 次の2つのテーマから一つ選んで、作文を書きなさい。できるだけ漢字とカタカナも使いなさい。

作文のテーマ番号を  に書きなさい。(250～280字)

(30点)

① 今までに経験した一番いやなことについて下のことに注意しながら作文を書きなさい。

- ・ いつ、どこで。
- ・ どんなことで、どうなりましたか。
- ・ いやな理由は何でしたか。

② 今英語は世界のどこでもよく使われている国際言語になっています。次のことに注意しながら英語の勉強の大切さについて作文を書きなさい。

- ・ スリランカ人は何歳から英語を勉強し始めますか。
- ・ スリランカではどのような方法で英語を勉強しますか。
- ・ どうして英語の勉強は大切ですか。

テーマ番号

--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

100

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

200

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

260

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【5】

点

【6】I. <sup>した</sup> <sup>しつもん</sup> <sup>こた</sup> 下の質問に答えなさい。

(15 点)

● <sup>い</sup> <sup>か</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>かんせい</sup> 以下の文を完成しなさい。

(1×5=05 点)

1. 「おこのみやき」という日本料理<sup>りょうり</sup>はおいしいかどうか \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_。

2. この本は漢字<sup>かんじ</sup>が難<sup>むずか</sup>しすぎて \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_。

3. たとえどんなに高くてもこのかばんは \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_。

4. 私はひらがなはできますが、 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_。

5. 残念<sup>ざんねん</sup>ですが、お父さんにもらった携帯<sup>けいたい</sup>電話<sup>でんわ</sup>は電車<sup>でんしゃ</sup>の中で \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_。

● <sup>い</sup> <sup>か</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>かせんぶ</sup> <sup>ただ</sup> <sup>か</sup> 以下の文の下線部は正しく書いていません。文の意味に合うように下線部<sup>ぶん</sup> <sup>い</sup> <sup>み</sup> <sup>あ</sup> <sup>かせんぶ</sup> <sup>か</sup> だけ書き直<sup>なお</sup>しなさい。

(1×5=05 点)

6. 窓<sup>まど</sup>を開<sup>あ</sup>けるとふじさんを見てください。

\_\_\_\_\_

7. こんなに簡単<sup>かんたん</sup>なおりがみは子どもでもできないと思います。

\_\_\_\_\_

8. きのう結婚<sup>けっこん</sup>記念<sup>きねん</sup>日<sup>び</sup>でしたね。奥<sup>おく</sup>さんに何がくれましたか。

\_\_\_\_\_



9. <sup>やまだ</sup>山田先生はターラカさんに<sup>かいわれんしゅう</sup>会話練習をたくさんさせられました。

10. <sup>あぶ</sup>危ない！見て！あの子犬は2階から<sup>かい</sup><sup>お</sup>落ちるそうです。

● の中から\_\_\_\_\_に<sup>あ</sup><sup>ことば</sup><sup>えら</sup>合う言葉を選びなさい。

(1×5=05点)

11. <sup>あした</sup><sup>ひる</sup>明日の昼\_\_\_\_\_パーティーの<sup>じゅんび</sup>準備をしておかなければ  
なりません。

12. 田中さんは<sup>おそ</sup>遅いですね。\_\_\_\_\_ミーティングの時間が  
<sup>まちが</sup>間違えたかもしれません。

13. <sup>べんきょう</sup><sup>いそが</sup>勉強が忙しくて\_\_\_\_\_<sup>あそ</sup>遊びに行けません。

14. 学校の<sup>まわ</sup>周りは車が\_\_\_\_\_<sup>ふ</sup>増えて、<sup>ある</sup>歩きにくくなりました。

15. 字がきたないですね。これからは\_\_\_\_\_<sup>ていねい</sup><sup>か</sup>丁寧に書いて  
ください。

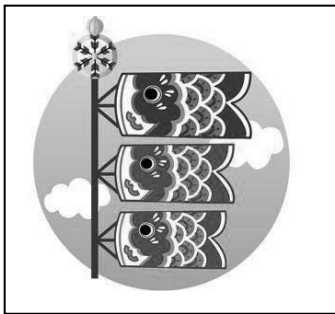
もっと / もしかすると / どんどん /  
やっと / まで / なかなか / までに

【 I 】 点

II. 文化について以下の質問に答えなさい。

(2×10=20点)

- 歌舞伎は17世紀に\_\_\_\_\_という人が始めました。
- \_\_\_\_\_は上手に政治を行ったから侍の戦いはなくなりました。
- あおい祭り\_\_\_\_\_と時代祭りはきょうどの有名な祭りです。
- この時の挨拶は何ですか。  
お父さん：ただいま。  
お母さん：\_\_\_\_\_。
- 寿司や\_\_\_\_\_は生魚を使った料理です。
- 日本では一回使ったものを\_\_\_\_\_してもう一度使うことを大切にされています。
- 



- これはいつ飾りますか。\_\_\_\_\_
- 日本の学校で運動会を行うのはどの季節ですか。\_\_\_\_\_
- 5Sにはどんなものがありますか。二つ書きなさい。  
(i) \_\_\_\_\_ (ii) \_\_\_\_\_

10. スリランカのお正月しょうがつと日本のお正月しょうがつを比べるとどんな違いちががありますか。一つ書きなさい。

---

---

---

【Ⅱ】	点
【6】 (            ) + (            ) =	点

\* \* \*